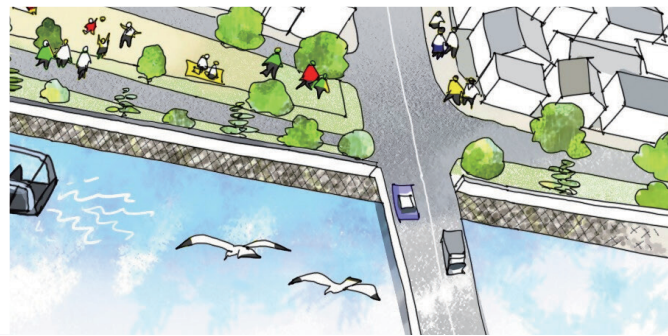
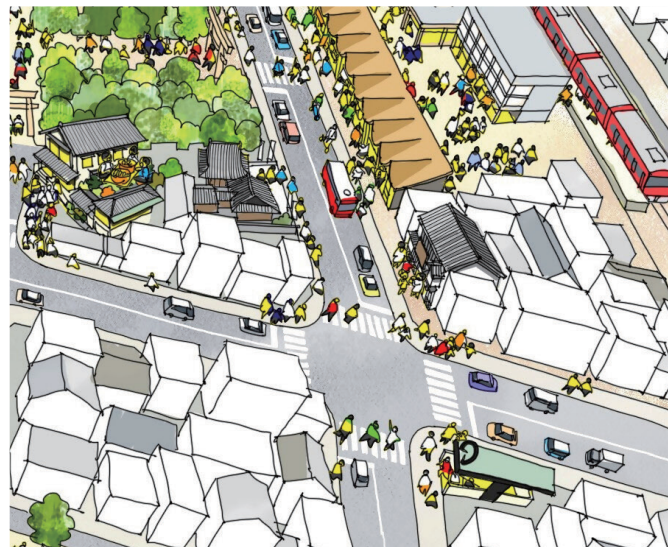




熱田神宮周辺エリア
プラットフォーム
発足記念シンポジウム
SYMPOSIUM2025



名古屋・熱田観光は
官民連携で
どう変わろうと
しているのか？



日時

2025 **9.20** **±** 13:30～15:00 (受付開始13:00)

会場

名古屋学院大学名古屋キャンパスたいほう (名古屋市熱田区大宝2-4-45)

PROGRAM

1	開会あいさつ	花井芳太郎 (エリアプラットフォーム代表／あつた宮宿会会長)
2	エリアプラットフォーム概要説明	水野晶夫 (名古屋学院大学現代社会学部教授)
3	パネルディスカッション (13:45～14:55)	〈パネリスト〉 広沢 一郎 (名古屋市長) 高崎 裕樹 (名古屋鉄道株式会社代表取締役社長) 松下 剛 (株式会社 MTG 代表取締役社長) 花井 芳太郎 (あつた宮宿会会長) 〈モデレーター〉 伊沢 俊泰 (名古屋学院大学副学長)
4	閉会あいさつ	赤楚 治之 (名古屋学院大学学長)

【主催】 熱田神宮周辺エリアプラットフォーム

PROFILE



パネルディスカッション パネリスト

広沢 一郎（名古屋市長）

名古屋市出身。慶應義塾大学卒業後、ブラザー工業・伊藤忠商事を経てIT企業を起業。キングソフト代表取締役を務めた後、愛知県議会議員、名古屋市副市長を歴任。2024年、名古屋市長に初当選。
市長として、「ナゴヤ庶民革命の継承」と「名古屋大成長戦略」の実現を掲げ、市民の暮らしを豊かにし、名古屋の魅力と活力を高める都市づくりを目指している。



パネルディスカッション パネリスト

高崎 裕樹（名古屋鉄道株式会社代表取締役社長）

岐阜県出身。1983年名古屋鉄道株式会社入社。
2012年取締役。常務取締役、専務取締役、代表取締役 副社長執行役員を経て、2021年6月に代表取締役社長 社長執行役員へ就任。
不動産事業の経験が長く、現在は交通・開発・観光が三位一体となったまちづくりを通じて、地域の魅力向上に取り組んでいる。
名古屋商工会議所地域開発委員長も務める。



パネルディスカッション パネリスト

松下 剛（株式会社 MTG 代表取締役社長）

株式会社MTG代表取締役社長。1970年生まれ、長崎県五島市出身。
11歳で起業を志す。89年高校卒業後、愛知県の株式会社デンソーに就職。94年MTGの前身となる株式会社ブレイズを創業。96年株式会社MTGを創業。BEAUTY（美容）、HEALTH（健康）分野でエビデンスに基づく商品、サービスを生み出し、事業ビジョンに掲げる「VITAL LIFE～世界中の人々の健康で美しく生き生きとした人生の実現～」を目指す。



パネルディスカッション パネリスト

花井 芳太郎（エリアプラットフォーム代表／あつた宮宿会会長）

名古屋市生まれ。「尾張名古屋・亀屋芳広」3代目当主。
あつた宮宿会会長、あつた観光まちづくり連盟会長、熱田神宮周辺エリアプラットフォーム代表を務める。
大学を中退してバックパッカーで半年間放浪し、帰国後すぐにアメリカの大学に留学。卒業後、現地で始めた学生サークルをイベント会社として興す。現在は和菓子を通して熱田に関わり、海外にも和菓子文化を発信。



パネルディスカッション モデレーター

伊沢 俊泰（名古屋学院大学副学長）

東京都生まれ静岡県育ち。一橋大学大学院経済学研究科を経て、1995年名古屋学院大学経済学部着任。
現在、名古屋学院大学副学長（2021年～）、および経済学部教授。名古屋学院大学社会連携センター長（2020～）として、名古屋市熱田区と協働するまちづくり事業に関わるほか、瀬戸市地域力推進協議会委員長など瀬戸市のまちづくり・高齢者福祉行政にも参画している。



エリアプラットフォーム概要説明

水野 晶夫（名古屋学院大学現代社会学部教授）

名古屋市生まれ。名古屋大学経済学部卒業。名古屋学院大学現代社会学部教授。学生との「商学連携」活動で、瀬戸・銀座通り商店街、名古屋・日比野商店街を「がんばる商店街」入選に導く。
それらの成果もあり、文部科学省・地（知）の拠点整備事業に名古屋学院大学が選定。現在、地元熱田の老舗若衆らとともに「あつた宮宿会」を立ち上げ、「あつた朔日市」の開催や産官学連携のまちづくりに取り組む。



参加方法

締め切り

9月17日

水

参加無料

事前申込制です。（定員 100 名程度）

右の二次元コードから申込フォームにて手続きをお願いします。



問合せ先

名古屋学院大学社会連携センター

【TEL】052-678-4085 【E-mail】renkei@ngu.ac.jp